



令和最初の成人式

1月3日 ゆめあるて



第 707 号
発行人 ● 豊丘村公民館 館長 原 国人
編集人 ● 長野県下伊那郡 豊丘村公民館報 編集委員会
0265-35-9066
印刷所 ● 龍共印刷株式会社

私たちの村
(1月1日現在 ※外国人を含む)
男 3,333人
女 3,374人
総人口 6,707人
世帯数 2,182戸

新年のあいさつ
可能性溢れる
未来に向けて
村長 下平喜隆



村民の皆様、明けましておめでとうございます。

農業所得の向上を図り、遊休農地の拡大を防ぐ、さらには豊丘村の経済・観光文化の中心地としての機能を合わせ持つ、道の駅「南信州とよおかマルシェ」も二回目の正月を迎える事が出来ました。

昨年の秋には、特産のぶどう、梨、りんご、などの果樹や、野菜については春の凍霜害があったものの充実した品揃えができました。しかし豊丘名物の松茸に至っては一昨年の収穫量のわずかに二パーセントほどと歴史的大凶作で、森林組合を始め、道の駅、ふるさと納税、出荷者、消費者とも

新年、明けましておめでとうございます。

村民の皆様には清々しい新春を迎えられたことと存じます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

最近の公民館が果たそうとしている役割について、この際、述べてみたいと思います。

まずは、公民館は村民の皆様の生涯学習の場です。混沌として将来の見通しの立ちにくい時代であるからこそ、その展望のヒントとなる課

ども言葉もないほどの大打撃でした。令和二年の豊作を願うばかりです。

また、併設されているレストラン「そらら」はシェフを中心とした経営努力の結果、平日でも満席状態になるなど人気を博しています。夜も六名からの予約を受け付けて宴会ができるようになりました。

出荷者からは、「毎日商品を持ち込み、売れていくことが楽しみです」「生活に張り合いができました」との言葉もよくいただきます。まさに村民の皆様の健康寿命を延伸し、農地を守る、さらにはショッピングを楽しむながら、食事をしたり、お茶を飲んだりできる憩いの場を提供できたことによる、人と人とのコミュニケーションの深化、また経済効果も大いに期待できるところです。また昨年から観

題を提供し、人と人がつながり、自分自身を高め、新しい価値を見出していく場になるよう、様々な学習、文化、スポーツ事業を開催しています。

学校との連携を密にして

公民館長 原 国人

学校の運営に関して地域の多くは公民館の役員や村民有志による実行委員の皆さんであり、体育協会などの連携協力も欠かせません。

光バスを通年受け入れネームバリューのアップを図っています。

令和五年度には竜神大橋の完成、さらにその四年後にはリニア中央新幹線の開業、三遠南信自動車道の開通へと続きます。まさに私たちの暮らしているこの伊

年頭のあいさつ
教育長 壬生 英文



明けましておめでとうございます。

輝かしい令和二年の新春を健やかに迎えたいこととお慶び申し上げます。旧年中は、本村の教育行政に対する温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年度導入した教育関係事業では、「英語検定受検補助」「子ども英会話教室」が継続実施されており、「秋の星空観測会」は大変好評で

四年前からは、コミュニケーションスクール(CS)が始まり、公民館はこれまで以上に学校と密接な関係をもつようになりました。CSは、

学校の運営に関して地域の多くは公民館の役員や村民有志による実行委員の皆さんであり、体育協会などの連携協力も欠かせません。

先生以外にも地域の大人と

那谷に、かつて誰も経験したこともないような大きな変化の波が押し寄せてくることは間違いありません。

可能性溢れる、ふるさと豊丘の未来に向けて、村民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げて、新年のご挨拶といたします。

した。また、昨年から継続事業の「小中学校エアカン設置」「保育園園庭芝生化事業」が完了しました。さらに本年度末完成に向けた整備事業が進められています。

ところで、現在は教育改革の真っただ中にあります。「新学習指導要領」は新年度から小学校で全面実施となり、翌年は中学校に続きます。その理念は、「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という目標を

の豊かな関係が育まれることが大切になっているのです。豊丘では、CSを支えるボランティアの方々には百五十名に及んでおり、多くの皆

様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

このCSを裏付けるように、学校では、いよいよ本年から社会に開かれた教育

開かれた教育課程」の実現を目指すというものです。改善事項に「外国語教育の充実」「道徳教育の充実」「情報活用能力の育成」が含まれています。このような状況の中で、豊丘村の教育行政の理念「故郷を愛し輝く未来を拓く心豊かな人づくり」に基づき、生きる力を支える「確かな学力」「豊かな人間性」を育成することが大事です。その教育の地盤となる村民が、公民館活動や生涯学習を通して学び、文化の気風と活力に満ちた郷土を創っていくことの意味が大変重要になると思います。こうした諸政策が、円滑かつ効果的に推進されていくために、村民の皆様からお願い申し上げます。また、令和二年が皆様にとって素晴らしい年となりますことを御祈念申し上げ、年頭のごあいさつと致します。



開かれた教育課程」の実現を目指すというものです。改善事項に「外国語教育の充実」「道徳教育の充実」「情報活用能力の育成」が含まれています。このような状況の中で、豊丘村の教育行政の理念「故郷を愛し輝く未来を拓く心豊かな人づくり」に基づき、生きる力を支える「確かな学力」「豊かな人間性」を育成することが大事です。その教育の地盤となる村民が、公民館活動や生涯学習を通して学び、文化の気風と活力に満ちた郷土を創っていくことの意味が大変重要になると思います。こうした諸政策が、円滑かつ効果的に推進されていくために、村民の皆様からお願い申し上げます。また、令和二年が皆様にとって素晴らしい年となりますことを御祈念申し上げ、年頭のごあいさつと致します。

課程をテーマにした新しい学習指導要領が始まります。それは、学校教育の活動を学校内に閉じずに、教育課程を介してよりよい社会をつくるという目標を、学校と地域とが共有・連携しながら実現させることです。

これに呼応して公民館もまた、「地域学校協働活動」という理念の下に、学校との連携・協働を密にして、子供たちの成長を支えていく事業をより積極的に展開していきたいと考えています。

超技術には興味がある。特に現代のように特段の設備、道具等がなかった、いにしへの技術には感嘆せざるを得ない。城には建築、土木等で先人の知恵が結集されている。農業では様々な品種改良、栽培手法での地道な研究や努力の結果がある。他に海洋、電気など分野を問わず未知、未開拓の世界に飛び込み、後世へ道しるべを築いた人達は尊敬に値する。しかしそれらの努力も自然の猛威の前には無力となる。地震による熊本城の石垣の崩壊、豪雨による千曲川堤防の決壊など、数十年前に一度と言われる規模の自然現象が毎年のように起こり、苦勞して仕上げた成果物が一瞬にして無に帰してしまふ。更にプラスチックなど良かれと思いついたことが、後世では問題児となることもある。

一方で最近の技術革新は目を見張るものがある。十年先、いや三年先でさえも実現可能な内容が見通せないほどだ。しかしせっかくの技術も、自分さえ良ければというエゴを強調すると、周りとの調和が乱れる。適度な協調により、革新的な技術を一層進歩させ複雑で予測困難な未来に対処し、人々の生活向上に役立たせることは可能だと信じている。

▼昨年も災害の他、思い出すのも恐ろしい事件、事故が発生した。今年はそのようなことがニュースにならないように、願うばかりだ。

(桐崎長一)

段丘

超技術には興味がある。

特に現代のように特段の設備、道具等がなかった、いにしへの技術には感嘆せざるを得ない。城には建築、土木等で先人の知恵が結集されている。農業では様々な品種改良、栽培手法での地道な研究や努力の結果がある。他に海洋、電気など分野を問わず未知、未開拓の世界に飛び込み、後世へ道しるべを築いた人達は尊敬に値する。しかしそれらの努力も自然の猛威の前には無力となる。地震による熊本城の石垣の崩壊、豪雨による千曲川堤防の決壊など、数十年前に一度と言われる規模の自然現象が毎年のように起こり、苦勞して仕上げた成果物が一瞬にして無に帰してしまふ。更にプラスチックなど良かれと思いついたことが、後世では問題児となることもある。

一方で最近の技術革新は目を見張るものがある。十年先、いや三年先でさえも実現可能な内容が見通せないほどだ。しかしせっかくの技術も、自分さえ良ければというエゴを強調すると、周りとの調和が乱れる。適度な協調により、革新的な技術を一層進歩させ複雑で予測困難な未来に対処し、人々の生活向上に役立たせることは可能だと信じている。

▼昨年も災害の他、思い出すのも恐ろしい事件、事故が発生した。今年はそのようなことがニュースにならないように、願うばかりだ。

(桐崎長一)

令和元年度成人式

見守られ新しい門出

新成人57名出席

令和元年度豊丘村成人式が一月三日の午前十時から、交流学习センターゆめあ
るての大ホールで行われました。雲一つない晴天のもと、あでやかな晴れ着やス
ーツに身を包んだ新成人と、新成人の門出を祝う多くの来賓と保護者の皆様が集い、
盛大に式を執り行うことができました。今年度は対象者七十八名のうち五十七名
が出席し、懐かしい顔ぶれとの再会に話しは尽きず、会場は終始和やかな雰囲気
に包まれました。

式では、新成人を代表して実行委員の深水美有さんが力強い宣誓を行い、来賓
や恩師からは成人を祝福する言葉が贈られました。また、実行委員長の片桐宇宙
さんは、「家族や先生方、地域の皆様への感謝」と共に、「責任ある社会人として
歩んでいく決意」を、謝辞で述べられました。
式の後には実行委員会主催の意見発表が行われ、代表して四名が、それぞれの
立場で二十歳の決意を発表しました。
今年度の成人式は、新成人により構成された十名の実行委員の協力により運営
されました。

新成人 あいさつ

謝辞

成人式実行委員長
片桐宇宙



えに家族や先生方、地域の
皆様の温かい愛情とご指導
があつたおかげであると思っ
ております。

私たちは、二十歳を迎え

本日、晴れて成人の目を
迎えることができました。私
たちのためにこのような盛
大な式典を催していただき
心から感謝申し上げます。お
祝いの言葉や貴重なお話を
深く胸に刻み新成人を代表
し、お礼申し上げます。

本日、成人の門出を迎え
ることができたのは、ひと

宣誓

成人式実行委員
深水美有

まのご健康とご多幸をお祈
りし、私たちのお礼の言葉
とさせていただきます。

本日は、私たちのために

このような盛大な成人式を
催して頂き、大変ありがと
うございます。新成人一同
を代表して、心より御礼申
し上げます。また下平村長
から温かいお祝いと激励の
言葉を頂き、新成人として
喜びを噛みしめると同時に
今後の責任の重大さを痛感
しております。

今日私たちが笑顔で成人
式を迎えることができまし
たのは、私たちを支えてく
れた家族や先生方、地域の
皆様の温かい愛情とご指導
があつたおかげであると思
っております。私たち新成
人は、平成の時代に生まれ

新成人 意見発表

成人式を
迎えて

後 市沢孝太



令和元年七月に、私は二十
歳になりました。十八年間
お世話になった豊丘村を離
れ、現在は愛知県で就職し、
日々仕事に励んでいます。

社会に出て早二年が経と
うとしています。その中で
学生時代に学んだことが生
きているなど気づく場面が
ありました。それは「積極
的に取り組むこと」そして「感
謝の気持ちを持つ」という
ことです。

まず一つ目の積極的に取
り組むことですが、これは
恩師である唐澤先
生から学んだこと
です。授業を受け
る際「積極的に挙
手して発言しろよ」
と言われたことを
よく覚えています。
どうして積極的に
発言することが大
事なのかその時の

自分には分かりませんでした。
しかし今になって考えてみ
ると、それは人の話をしつ
かりと聞き、内容を理解し
ていないとできないことな
のだと分かりました。学校
では小さな失敗ですんだこ
とが、会社では売り上げや
納期に大きな影響を与えま
す。その為、人の話をよく
聞いて理解する。そしてそ
の理解が正しいのか確認す
るという意味で意見する。こ
のような流れが仕事を進め
る上で大事なのだと感じま
した。またそれだけではな
く挨拶も積極的に行うべき
だと思っています。皆さんは学
生のときちゃんと挨拶をしよ
うと言われたことがあるの
ではないでしょうか。私は
それを心にとめて、元氣よ
く挨拶するように意識をし

ていました。そんなある日
現場実習で配属予定の職場
に行くことがありました。す
ると何日か経過した時上司
から、「お前が市沢か！元氣
な挨拶ができていいな」と
早くも名前を憶えていただ
き、その後も沢山声をかけ
て下さるようになりました。
このように挨拶はコミュニ
ケーションの第一歩であり、
人と人との繋がりを作る非
常に必要なものだと思います。

そして感謝する気持ち
をもつです。これは部活動
を通して学びました。約十
年間卓球をしていた中で沢
山の人の指導してもらい、
そして応援してもらいまし
た。こんなにも沢山の人が
支えてくれていたんだと実
感した時に、少しでも恩返

していききたいと思う
気持ちになりました。
それから毎日の大変
な練習でも耐え抜くこ
とができました。そして
今、私は技能五輪の選
手として会社代表で頑
張っています。技能五
輪というのは青年技能
者の技能レベルの日本
一を競う大会です。私
は昨年そこで全国大会
に出場することができ
ました。私がここまで
やれたのは辛い時に支
えてくれた上司の方々、
そして応援してくれた
同期のお陰だと思っ
ています。今年もう一度全国
大会に挑戦する機会がある
ので期待に応えられるよう
頑張ります。
これからも様々な場面に



とよおかと
100年前

『豊丘村民話集』より

亀山稲荷大明神
縁起(二)

柿外土 丸山鑑一

(前号からのつづき)

このころ、親は死ぬ、家
内に病人が出る、足浮川の
氾濫で水田は流されるなど
不幸が重なった。
ちょうどこのころ、飯田
町に非常に八卦の当たる行
者が来て評判になっていた。
徳兵衛は当たるも八卦当た
らぬも八卦、とにかく見て
もらおうと町に出かけた。さ
てみてもらおうと「お前さん
の家の西の方に納屋がある。
そこに大昔たいせつにされ

(豊丘村民話集・第壹輯
〈昭和五十二年〉より)

文責 壬生雅穂



大甕の祠の前に立つ現在のご当主、丸山徹さん

ラリンピックが開
催される記念すべ
き年でもあります。
この記念すべき年
に集い大人の仲間
入りができ大変喜
びを感じておりま
す。

私たちの中には、
就職して社会に出
て仕事に毎日奮闘
している人や、大
学や専門学校で
日々勉強し自分の
目標に向かい努力している
人がいます。置かれた状況
の違いはありますが、これ
からは成人としての自覚を
常に忘れず責任ある行動と
人を思いやる優しい気持ち
を持って社会に貢献してい
くことを誓います。

私たちは、二十歳という
大きな人生の節目を迎えま

したが社会人としてまだま
だ未熟です。日々精進して
いく所存ではありますが、
今後とも人生の先輩である
皆様の温かいご指導ご鞭撻
を頂きますようよろしくお
願い申し上げます。

簡単ではございますが、
新成人を代表いたしまして
宣誓とさせていただきます。

2020年 紙上年賀状 新年の抱負

子年の年男・年女！



児童会になってもみんなを引っ張れるようにがんばりたいと思います。

そのためには、健康も大切なので自分の体も家族の健康も大切にしていきたいです。うがい、手洗いをしたり元気に外で遊んだりして健康な毎日を過ごしたいです。みんながこの一年元気でいられますように。

二〇二〇年の目標

織田大原歩（下市場）



もうすぐ十二さい

小池依舞祈（中芝）



わたしは今年十二さいになります。

小学校では最高学年になるので、低学年の見本となるように昨年より行事に多く参加できるように心がけていきたいです。六年生は児童会を引っばって行く学年になるので、どの

新年を迎えて

原 友美（林原）



新年あけましておめでとうございます。

年女として二〇二〇年を迎えるにあたり、どのような一年にしていきたいのか考えました。

仕事では、慣れない業務でも段々とコツを掴むようになり、やりがいを感じています。今後も苦手なことや新しいことをこなせるよう、自分なりに取り組んでいきたいです。

また、仕事以外でもやりたいことに挑戦し、充実した生活を送りたいです。そして健康で、病気や怪我のない一年にしたいと思っています。

新年を迎えて

仲井智晴（林原）



新年あけましておめでとうございます。

豊丘に引っこして来て四年、地域の皆様に温かく見守られながら日々生活しております。

昨年は仕事が落ち着き、普段より家族との時間をより多く過ごす事ができました。今年も家族四人、何事

ネズミ六十に思う事

丸山洋子（柿外土）



今年も皆様にとって良い年でありますよう、お祈り申し上げます。

健康な一年に

壬生克也（小園）



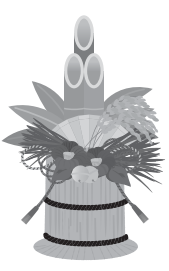
新年明けましておめでとうございます。

さて昨年は日本全体を見渡してみると災害の多い一年でした。ラグビーW杯等明るい話題もありましたが、台風など厳しい一年だったと思います。

令和二年は災害地の復旧はもちろん、東京オリンピックもあり明るい話題の多い一年に期待したいです。

また私ですが、昨年は怪我等で思うように仕事が出来ず大変な経験もしましたので今年は健康面にも注意して色々な事に取り組んでいけたらと思います。

皆様にとって今年一年が良い年になることを願っています。今年も家族四人、何事



自分の足で

原たえ子（林原）



私は年女になったようです。やはり昔と比べると疲れは一晚寝ても取れない時もあります。その日一日を大切に生活をして行く事を考え、朝、目がさめると「今日は〇〇しなくては」と、忙しい一日が始まる、

土に生きる

森田千冬（林里一）



このひと時が大好きです。今は自分も家族も健康に元気でいてくれて、世間話がでける友達がいてくれたらそれ以上の事は必要ないかなと思います。

会社を定年後、はや二十四年になろうとしています。農家生まれの私は戦中小学

生、勤労奉仕として桑畑の草掻きをさせられ、これがきっかけに土に愛着を持つようになったと思われ

う努めました。現在の農業は経済に重点が置かれ化学肥料や農薬を過分に使い収穫量に重点を置いています。先祖代々守ってきた土地を未来永劫に大切にしていきたいと思っています。



多かつたきようだいに今更ながら癒やされる

シリーズ「元氣な高齢者」⑥③

松村静子さん

九十一歳

北垣外在住



昭和三年に現在の飯田市龍江で、十人きょうだい（男三、女七人）の五番目、次女として生まれた。十人とい

いる天龍社へ就職した。職場は女性が多く華やかさに満ちていた。姉は若い人を指導する立場の教婦であり、上司からも信頼されていた。

優しく接してくれる夫であった。欧州、米国、中国などの海外に、国内では北海道から沖縄まで各地を夫婦で回ったことが楽しい思い出として今でも鮮明に思い浮かぶ。五十七歳で定年退職

きょうだいは十人のうち、五人が健在である。親は大変だったであろうが、この年になるときょうだいが多かったことがとても嬉しくありがたいと思う。二人の妹は豊丘に暮らしておりと

たあと、家に戻り農業を手伝った。

二十三年の時、三歳上の尚人さんと結婚した。姉の嫁ぎ先と親戚関係になる縁によるものであった。尚人さんは県職員で地方事務所

に勤めており、仕事の性質上転勤が多かったが、幸い引っ越しすることは無く、一回の単身赴任を除いては自宅から通えた。結婚後、同居していた義父を介護して三年ほどで看取り、続けて義母を十年ほど介護した。

子育てと介護が重なり慌ただしい日々を過ごした。尚人さんは静子さんには

私には年女になったようです。やはり昔と比べると疲れは一晚寝ても取れない時もあります。その日一日を大切に生活をして行く事を考え、朝、目がさめると「今日は〇〇しなくては」と、忙しい一日が始まる、

無念にも次男は五年前に亡くなり、現在は離れて暮らす長男と長女が時々訪ねてくれる。子供の頃から手先が器用であり、洋裁が得意であった。体調は十年前に白内障の手術を受けた以外は、入院歴がないほどの健康体であり、聴力、視力な

文責 桐崎 長一

文責 桐崎 長一

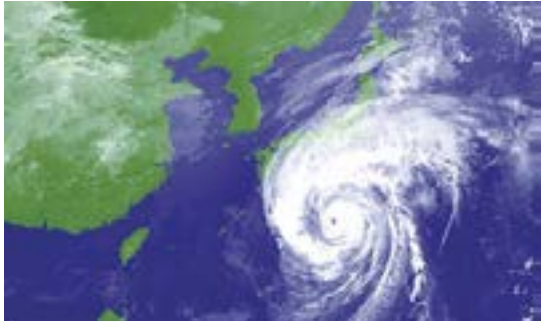


4 111票 元号が「平成」から「令和」に改まる



5月1日0時をもって憲政史上初の天皇の譲位が行われ、これに伴って改元されて令和の時代を迎えた。典拠は万葉集とされる。

5 93票 春の遅霜・大型台風の通過で農作物が甚大な被害を受ける



春の遅霜、夏の高温、少雨。そして秋には大型台風が相次ぎ、果樹や野菜などに被害が及んだ。



夏期の少雨と高温でマツタケが発生せず、堀越まつたけ観光は開業できず。



村議選の結果について村民の中に様々な意見があり、議会改革をめぐって今後、議会と村民が一緒になって議論がすすんでいくものと思われる。

1 171票 マツタケが大凶作

2 136票 新万年橋の名称が「竜神大橋」に決定



豊丘の北の玄関口、河野と高森を結ぶ新橋の名称が決まった。4年後の開通が待ち遠しい。

●南アルプスを隠すほどに伊那山脈がそそり立ち、遠くから見ればゆつたりとした稜線の山々は、野菜果物がたくさん採れる肥沃の大地ということを実感できる。竜東は耕地も多く見られ農業も盛んで、観光でも里山風景は人気がある。村の名所も至る処に多く存在し自慢の景色を季節毎に見せている。雪が来ればまさに北国となり、日射しが強くなれば避暑地の軽井沢となる。

●自然に恵まれた豊丘村は見どころも多く県外の観光客にとって飽きさせない。古い石仏も古木の桜も長閑な田園集落も、十年以上昔の写真と比べてもほとんど変わらない姿で嬉しくなる。過去のデータを引っ張り出して比べてみてきたが、そろそろ相当過去のものを持ち出さなければできなくなつたため、休みながらの連載とさせていただきます。新たな企画も考えていきます。



写真／文 宮下正弘

3 133票 村長・村議選、ともに無投票となる

上位五項目的中当選者	
平澤和士	(地蔵道)
池野博	(北村)
竹生由美子	(中部)
吉川初子	(小園)
※五項目すべての中された方は十七名でした。	
応募当選者	
筒井宗明	(下市場)
丸岡幸彰	(壬辰西)
森田幸	(中部)
宮下剛	(下市場)
酒井隆	(寺島二)
内山文利	(林里二)
内山文利	(中部三)
内山文利	(小園)
内山文利	(敬称略)

集落は茶の花咲かせ色づくりに開けさや石灯籠を打つ木の実枯蔓に足を取られて苦笑ひ切絵めく伊那の山脈師走旦祝善紅葉一枚はなやぎぬ冬霧がオレンジに染め谷の朝錦木や首里城消ゆに緋と燃ゆる木曾駒は昨日も今日も雪催い港夜景見むところぶも雪の坂駒ヶ岳へ太く懸れり冬の虹初詣の何か言はんと喃語の子天龍峡の大橋歩道寒の雨煩惱を削ぎ落とせずに去年今年八十路なほコーチの笑に年新たくすぶりの日目のくらしや衰十日振り初湯に浸りて誕生日

俳句 短歌

磯部セツ子	田中 静	片桐 洋子	森田 恵子	三島 保子	三島 里子	木下 眞水	松岡 照子	宮下 純子	林 恵美子	九山 時子	池田 美和	河手 洋子	北原 昭子	矢島千勢子
-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

川柳

〈豊丘村川柳クラブ豊柳会〉

▼課題「木」 福沢勝美 選

手を繋ぎ神木計る幼児の輪 安田 喜子

質問に木で鼻くくる傲慢さ 山本 義彦

木の葉散る看取りの父の命似て 原 美風

裏木戸は何でも話せるお喋り場 久保ひろし

軸吟：木のもろさ見せつけられた首里の城

▼課題「温」 互 選

温暖化末は地球を壊しかね 福沢 勝美

温暖化一喜一憂柿農家 林 もも子

温暖化思わぬ災禍連れて来る 西元 峯子

温暖化進み地球の行く末は 市沢 照子

待ったなし止めなきや破滅温暖化 桃沢 健介

〈とよおか短歌会〉

小三の曾孫と共に漢字書き頭ひねれば脳トレとなる 壬生 千春

獲らぬ柿畑一面にスカレット主人病気が案じて眺む 福澤貴美恵

上賀茂の神社の楼門写真撮る陽射し眩しく朱色鮮やか 大倉 知江

安納芋蒸し上がりたる黄金色孫らの好きな干し芋にする 筒井 恵子

子等の打つ太鼓に笛のひびき来て秋の祭りのにぎわいし里 毛涯百合子

ハイウェイの天竜川跨ぐ遊歩道はるか眼下に舟下り行く 松尾ヒサコ

五ミリほど芽の出た芋を買い求め夫は育てぬ安納芋を 大原真由美

ひ弱なる玉葱苗の越冬を亡母より学びし堆肥そえおく 松下 泰見

ゆくりなく魯迅公園に胡弓の音老い一人弾く「北国の春」 福澤 亀人